

2020年5月7日
株式会社 鹿児島銀行

タブレット端末による口座開設などの取り扱い開始について

鹿児島銀行（頭取 松山澄寛）は、新たに導入するタブレット端末「Direct Tablet」を用いた口座開設や変更届の取り扱いを、下記のとおり開始します。

記

1. 概要および目的

これまで帳票に記入・捺印いただいていたお手続きを「Direct Tablet」で取り扱うことで、お客さまの利便性の向上、ペーパーレス、事務の生産性向上を実現します。

(1) 利便性向上

タブレット端末への入力によりお客さまの書類記入の負担を軽減するとともに、OCRを利用した氏名などの自動入力機能により入力項目も最小限とします。また、事務処理が効率化されることで、手続き完了までの待ち時間も大幅に短縮されます。

(2) ペーパーレス

紙に代えてタブレット端末で受け付けをするとともに、印鑑から直接印影を読み取る印鑑スキャナを利用することで、全ての書類のペーパーレス化を実現します。

(3) 生産性向上

タブレットに入力された情報が当行のシステムにダイレクトに登録されることで、行員のデータ入力作業や検証作業などが不要となり、営業店での事務処理時間が半分以下に削減されるとともに、事務集中センターにおけるデータ入力などの事務が削減されます。

2. 対象業務

- (1) 普通預金の口座開設
- (2) 変更届（住所変更・名義変更・お届印の変更）

3. 対象となるお客さま

個人のお客さま ※一部対象外となる場合がございます。

4. 取扱店舗

本店営業部 ※順次拡大予定

5. 取扱開始日

2020年5月7日（木）

6. 対応するSDGs



目標 8. お客様の利便性および事務の生産性向上

目標 12. ペーパーレスの推進

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

鹿児島銀行 事務統括部 事務統括グループ

TEL : 099-257-3186 (ダイヤルイン)

【参考】

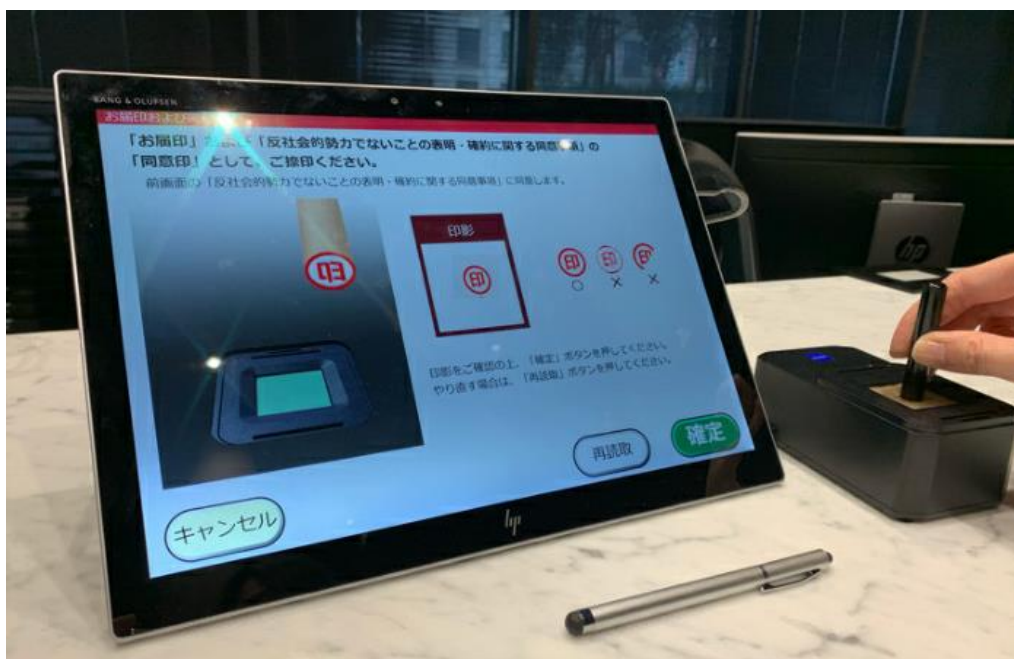
【タブレット写真】

①記帳台に設置された Direct Tablet



記帳台には、Direct Tablet の他、免許証スキャナ、印鑑スキャナ、カードリーダーが埋め込まれています。

②窓口に設置された Direct Tablet



スキャナに印鑑を押し付けて印影を読み取ることで、印鑑票のペーパーレス化も実現しました。朱肉も不要です。